

2017年4月19日

報道関係各位

病院施設向け、体動や動作を検知し通知する見守りロボット  
「見守りケアシステム M-2」を発売  
ベッドに寝たきりの方の体重を容易に測定可能で、看護負担を軽減

フランスベッドホールディングス株式会社



イメージ ※「見守りケアシステム M-2」をベッドに内蔵

フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)では、ベッド利用者の離床動作を検知して通知するベッド内蔵型の見守りロボット「見守りケアシステム M-2」を、全国の病院施設に向け、2017年5月1日(月)より発売いたします。本システムは、フランスベッドの電動ベッドシリーズ「FBT」、「FBR」、「FB-033」に対応可能です。

「見守りケアシステム M-2」は、センサーがベッド利用者の体動や動作を検知し、ナースステーションに通知します。『動き出し』・『起き上がり』・『端座位』・『離床』・『離床管理』の5つの通知モードから選んで設定でき、ベッドからの転倒、転落の危険性を軽減するほか、認知症の方の徘徊による事故等の予防につながります。また、身体を動かすことが困難な方の体重を毎日測ることができる「体重測定機能」や、介助時や食事の際にセンサー機能を一時停止しても再度検知を開始する「自動見守り再開機能」を標準搭載。さらに、病院施設の用途や環境に合わせて、3つの行動管理機能の使い分けが可能です。①「通知履歴」機能では、手元コントローラー上で通知日時を確認でき、②「ログ解析ソフト」機能(オプション)では、通知時間や回数、体動データ等の行動特性詳細がSDカードに記録されるため、ベッド利用者の行動予測に繋がります。③「無線LAN対応」機能(オプション)では、施設内の無線LAN環境を活用し、リアルタイムでベッド利用者の状態を確認できます。使う側(操作する方)の操作性を追及しており、初めての方でも取扱説明書なしですぐにお使いいただけます。

ベッド内蔵型の見守りロボット「見守りケアシステム M-2」に関する商品概要は下記の通りで



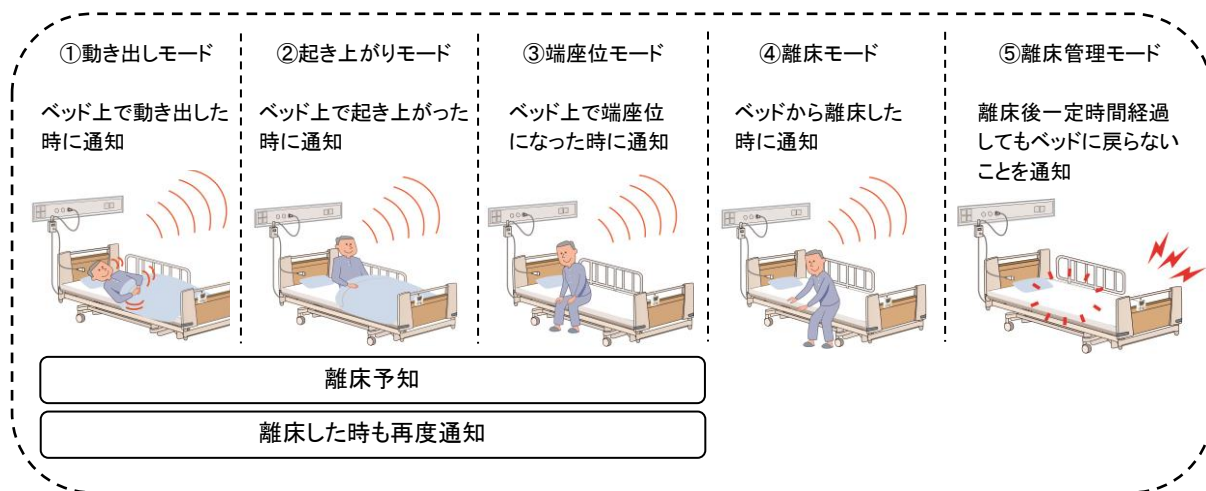
フランスベッドホールディングス株式会社

す。

## ベッド内蔵型の見守りロボット「見守りケアシステム M-2」商品概要

### 【特長】

1. センサーが利用者の体動や動作を検知し、ナースステーションに通知
2. 選べる5つの通知モード



3. 「体重測定機能」や「自動見守り再開機能」を標準搭載

利用者様のおおよその体重を測定できます。体重の履歴表示が可能です。



体重測定機能

4. 手元コントローラーで簡単に通知履歴を確認可能
5. 取扱説明書なしで直感的な操作ができる手元コントローラー

操作方法が表示されるので、取扱説明書不要で、どなたでも簡単に設定・操作ができます。誤操作を防ぐキーロック機能付きです。



手元コントローラー

- 【オプション】
- ・行動特性の記録ができ、ケアの質の向上に繋がる「ログ解析ソフト」機能
  - ・無線 LAN を使い、リアルタイムで利用者の状態を表示する「無線 LAN 対応」機能

【発売日】 2017年5月1日(水)

【価格】 オープンプライス

【製造/販売】 フランスベッド株式会社

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ  
フランスベッドホールディングス(株)  
経営企画室 広報 IR 課 TEL:03-6741-5505

■本資料に関する読者からのお問い合わせ先  
フランスベッド(株) TEL:03-6741-5579